学校番号	３０５

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第２学年 （芸能文化科）	「Vivid English CommunicationⅡ NEW EDITION 」 「Vivid English CommunicationⅡ本文完成ノート」 「Vivid English CommunicationⅡ WORK & DRILL」 「Listening Coach Training Stage」 「システム英単語改定新版」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、コミュニケーション英語Ⅰの学習を踏まえ、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする力をつける授業です。英文を読んだり、話された情報を聞いたりする活動を通じて「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４つの技能を伸ばしてゆきましょう。

・CD などの音声教材を利用し、聴いたり、自分で発声したりする時間を増やしましょう。音読を多くすることによって、速く理解できる能力を身につけるだけでなく、英語を聴いたり、表現したりする力を伸ばすことができます。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「英語表現Ⅱ」（２単位）及び「コミュニケーション英語」（４単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。また、日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	コミュ英Ⅱ インタビューテスト、スピーチ 英語表現Ⅱ インタビューテスト、スピーチ、プレゼンテーション	身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。また、身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	コミュ英Ⅱ ライティングテスト、定期考査 英語表現Ⅱ ライティングテスト、定期考査	日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。また、ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	コミュ英Ⅱ インタビューテスト、スピーチ 英語表現Ⅱ インタビューテスト、スピーチ	300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。また、簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など）することができる。	コミュ英Ⅱ インタビューテスト、スピーチ 英語表現Ⅱ インタビューテスト、スピーチ

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、ペアワーク等の言語活動に積極的に関わり、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	can-do リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	can-do リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化等を理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (8 時間)	・コミュニケーション ・異文化 街に数多く存在する標識には、どのような作用があるのだろうか。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができる。	・ワークシートや本文完成ノートを用いて本文の内容理解を行う。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・進行形、受け身、分詞を用いた第３文型について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・進行形、受け身、分詞を用いた第３文型について理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 (8 時間)	・人生 ・言語 英語の教育番組等でもおなじみのパックン・マックンのパックンへのインタビュー	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・教材を用いた演習を行う。	・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞を用いた形式主語と形式目的語の構文について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・不定詞を用いた形式主語と形式目的語の構文について理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (8 時間)	・文化 ・科学 折り紙は単なる遊戯ではなく、現代ではさまざまなことに応用されている。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができる。	・ワークシートや本文完成ノートを用いて本文の内容理解を行う。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・that 節を用いた形式主語と形式目的語の構文について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・that 節を用いた形式主語と形式目的語の構文について理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 (8 時間)	・異文化 ・言語 世界各国には幸運な数字と不幸な数字があるが、数字を通してそれぞれの国の文化的背景を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができる。	・ワークシートや本文完成ノートを用いて本文の内容理解を行う。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞の制限用法・非制限用法、完了形の受け身について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の制限用法・非制限用法、完了形の受け身について理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (8 時間)	・医療 ・科学 医療分野で研究されている内視鏡技術とカプセル型ロボットを紹介。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・ワークシートや本文完成ノートを用いて本文の内容理解を行う。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・群動詞・進行形の受け身、関係副詞の制限用法・非制限用法について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・群動詞・進行形の受け身、関係副詞の制限用法・非制限用法について理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 (8 時間)	・環境 2011 年に世界遺産に登録された小笠原諸島の自然について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・ワークシートや本文完成ノートを用いて本文の内容理解を行う。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「時」「理由」を表す副詞節、現在分詞の分詞構文、助動詞＋完了形について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・「時」「理由」を表す副詞節、現在分詞の分詞構文、助動詞＋完了形について理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (8 時間)	・言語 ・文化 ジョン万次郎は、アメリカの捕鯨船に救助されたことをきっかけにアメリカへ渡り、さまざまなことを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・教材を用いた演習を行う。	・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「時」「理由」を表す副詞節、過去分詞の分詞構文、関係代名詞＋前置詞について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・「時」「理由」を表す副詞節、過去分詞の分詞構文、関係代名詞＋前置詞について理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 (8 時間)	・社会 ・環境 廃止が続いていた路面電車が近年注目を集めている。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができる。	・ワークシートや本文完成ノートを用いて本文の内容理解を行う。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去、不定詞・分詞を用いた第５文型、同格の that について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法過去、不定詞・分詞を用いた第５文型、同格の that について理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (8 時間)	・平和 ・人権 2003 年からアフガニスタンの武装解除を行った瀬谷ルミ子さんの活動を紹介。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・グループワークでの発表に基づいて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・グループワークでの発表に基づいて判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・使役動詞、完了不定詞、仮定法過去完了、省略について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・使役動詞、完了不定詞、仮定法過去完了、省略について理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 (8 時間)	・デザイン インダストリアルデザイナーの榮久庵憲司さんは、使いやすく美しい数々の製品をデザインしてきた。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・グループワークでの発表に基づいて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・グループワークでの発表に基づいて判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・倒置、完了形の分詞構文、as if +仮定法、複合関係詞について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・倒置、完了形の分詞構文、as if +仮定法、複合関係詞について理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。